

例会日：毎週木曜日 18時30分 例会場：関観光ホテル 住所：岐阜県関市池尻 91-2  
事務局：岐阜県関市下有知 1655-1 山田ビル 1階D室 TEL (0575) 24-7332 FAX (0575) 23-5278  
会長 土屋 敏幸 副会長 波多野 篤志 幹事 伊佐地 司 クラブ会報委員長 後藤 政之

2021~2022 年度 関中央ロータリークラブ会長テーマ  
「みんなで考えよう 未来へ繋ぐために」



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

4つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

本日のプログラム 第2055回例会 2021年12月16日(木) 担当 親睦活動委員会  
会員卓話 喜久生 明男会員 テーマ 「関体協会長に就任して」

前例会の記録 第2054回 2021年12月9日(木)  
東海北陸道グループIM報告 / 担当 会長・幹事

\*ロータリーソング「我等の生業」斉唱

\*会長あいさつ 土屋敏幸会長

本日は、11月28日に行われ  
ました東海北陸道グループIMの報  
告です。石原妙生さん、藤村伸隆  
さん、波多野篤志さん宜しくお願  
いします。



11月20日に私と大藪太さんで職業奉仕委員会研  
修セミナーに参加しました。都ホテル岐阜長良川で  
11時より開催されました。少し時間が経っているの  
で、正確にお伝えできるか分かりませんが、メモの  
内容を発表します。

まず、浦田ガバナーが、いかに就業を通じて人に  
尽くせるか？いかにそう思う人を増やすか？人に優  
しい資本主義には、ロータリーの理念が重要である  
とのこと。また日本の重大な問題格差は母子家庭  
(約150万世帯)の50%が貧困家庭であること。こ  
こをいかに改善するかが急務である。アメリカの新

自由主義(トリクルダウン理論)が台頭し、格差を  
助長した。90年代のバブル崩壊以降、所得格差によ  
る貧困は犯罪の温床になる可能性→テロ・戦争にな  
る可能性大。

新自由主義→ステークホルダー資本主義へ  
企業は公器だ！カーターやシェルドンに立ち返れ！  
ロータリアン！

だいたいこのような内容だったと思います。

今回の講演者は、2018-2019年度2760地区ガバナ  
ーの村井総一郎さんでした。

☆職業奉仕の捉え方

- ・〜に対して奉仕する(職業を通じて奉仕する)
- ・職業サービスとして捉える
- ・最もよく奉仕するものは、最も多く報われる

☆奉仕の心を持ってあなたの職業を営みなさい

ロータリーの樹を成長させる

良質な職業奉仕をする→幹が太る(企業の繁栄)

→より良い奉仕ができる

職業奉仕(自分にもどってくる) 社会奉仕(あなた  
にあげる) 奉仕の理想(他者への思いやり。あなた  
の幸せが私の幸せ。あなたの喜びが私の喜び) 倫理

はコンプライアンス+道徳観+思いやりである。

正しく商売をしている人は高潔な人の証。

- ・例会は職業奉仕を学ぶ場である
- ・親睦と親睦活動は違う
- ・親睦は仲間を作る 例会（集い）
- ・考え方は「損得より善悪」
- ・芯は職業奉仕である
- ・奉仕の心＝思いやりの実践である

だいたいこのような内容だったと思います。

この研修に参加して、私は未だに職業に対する考え方が甘いのではないかと感じる。本当にお客様の立場になって物事を考えているのだろうか？自分側の理屈を押しつけていないだろうか？私の仕事は、いろいろな事故に対してお客様のサポートをしなければいけない。当然お客様は慣れていないこともあり、感情的になったり、思いもかけぬ行動をとられる時も。やりとりの中でケンカになる時もある。しかし、私自身ももっとお客様のことを考え、お客様の気持ちを汲み取り、最善の方法をアドバイスできるよう精進し、気配りしなければいけない。まだまだ先は長いですね。自分自身の未熟さを感じた1日になりました。

### \*東海北陸道グループIM報告

石原 妙生君

11月28日は大変良い秋晴れの中、美濃市の健康文化交流センターにて、午後から開催されました。2630地区グループでは、



久々に皆が会場に集まったの開催となり、ホストの美濃クラブは開催時期を延期して本当に良かったと思います。会場も昨年完成したばかりの新しくきれいなホールで、登録ロータリアン約90名と一般約20名の100名を超える参加で盛大に行われました。来賓として美濃市長、佐藤県議会議長、浦田ガバナーが挨拶されました。市長さんは「人の人生を豊かにする」これこそロータリー精神であると言われ、先のオリンピックでは、美濃和紙が表彰状に使用され、この度展示会で見える機会が出来たと話されました。

又、浦田ガバナーの挨拶文では「IMの目的は会員相互の親睦と知識を広めると共に、ロータリー情報

を伝え奉仕の理想を勉強することにある」と言われ、今年もコロナの影響や大雨による災害が有り大変な状況下でも東京オリンピックが開催され、選手たちの活躍は国民に勇気と感動を与えてくれました。「大変なことが有っても共に頑張りましょう」とメッセージを送っているように感じた。ロータリーも社会が困難な時、人々に「頑張ろう！」と勇気づけられる様な、必要とされる活動をしなければならない。これからも人々の心に寄り添う「超私の奉仕」を実践されたいと書かれています。

講演については江崎禎英先生のタイトル「人生100年時代の幸せな私たち」のお話でした。内容は人生100年時代と言われる今日「生涯現役社会」を構築するために何が必要かで大きく4つの内容を話されたと思います。

1つ目は今大変問題のコロナに対する内容で、ウイルスは常に変異し2週間に一度位で変異し、その都度強くなり生き残りを図るとの事。ですが「マスク・手洗・消毒・換気」を行った結果、死者数は令和2年は、元年より減っている。だから正しく恐れて、その先の未来を考えないといけない。

2つ目は寿命の内容で「神様からもらった寿命は120年」で1週目は(15~64才)、2週目はいわゆる還暦過ぎの65才からで、寿命が長くなっているため、2週目こそ人生における「幸せのかたち」を見つけていつまでも自分らしく生きる！がコロナ後の日本の課題である。※中小企業の社長さんたちの傾向では、自分が社会の役に立っていると思われる方が健康であるそうです。私も64才で2週目を迎えておりますので、ロータリーの活動で少しでも社会の役に立てる様、頑張りたいと思います。

3つ目はSDGs(エスディーズ)：持続可能な開発目標についてです。人間の活動が自然環境に悪影響を与えず、その活動が維持できることを意味している。なぜSDGs必要か。それは「耐え難い格差の発生」は社会を壊すことになる。そうならないような新しい社会を作る。課題は本当の豊かさ・幸せを手に入れられるかです。日本は世界で15位だそうです、岐阜県はどうでしょう。

4つ目は岐阜県はどうかという内容で発展するために不足な3つの条件を解消する必要がある。

1. 充実した「社会福祉」仕事付高齢者住宅の整備  
(高齢者にも仕事を与える)、喫茶店のモーニング文化の活用(人と触れ合う機会を作る)
  2. 多様で柔軟な働き方 全ての人に働くチャンス  
を、交通インフラを生かした経済圏の拡大
  3. 多彩で魅力ある教育環境 豊かな感性を育てる教育環境の実現(本物の自然に触れられる教育等)
- この様に街の良さをどうやって発見するか？

「感動を見つける努力」が大事

私たちが80になっても今が一番楽しいと思えることがSDGsで世界が求めている社会です。岐阜県はその要件の全てを満たせるから、意識して発信していけば未来は明るいと思われました。江崎先生は、低く非常に良い声のまるでアナウンサーの様な語り口で聞きやすく、分かり易い講演でした。

#### 藤村 伸隆君

社会政策課題研究所 所長 江崎禎英様の講演で「人生100年時代の幸せのかたち」のタイトルでの講演でした。最初にコロナ感染についてのお話、人生100年時代の考え方、とらえ方についてのお話、岐阜県の魅力発信についてのお話、以上3点についてのお話ではなかったかと思いました。

すごく印象に残ったのはコロナ禍の中、感染は空気感染より物に触ってその手で目や口、鼻等の粘膜からの感染が圧倒的に多いからやはり手洗い、消毒をしっかりとやりなさい。コロナ禍の中、いろいろで亡くなる方が1年で3万人ほど減少している。コロナ禍の中、医療費全体では一年に一兆円ほど減少している。こんな事実は全く知りませんでした。びっくりしました。なぜこういったことが、マスコミ等で報道されないのか？ひょっとして私だけ知らないの？それと高齢者のとらえ方について人間は120歳まで生きられる様、生物学的根拠があるのだそうです。今は65歳から高齢者だから年齢別の表を見ると若い人達に大変な負担を負わせる表なだけで、これが75歳から高齢者にすれば見方がかわる、これを85歳にすれば全く違いうとらえ方になる。健康寿命もどんだのびていけば、まんざら夢でも無いような気がしてきました。



そして最後に岐阜県の魅力についてですが、たくさんの方の可能性があるので、発信力が全然だめだと言ってみえました。観光地においてもお客様をお迎えする地元の皆さんが楽しくなければ人は集まらないと言われました。小さなキャンプ場だけど、地域の人みんなで運営しているけど、最近マンネリ化してて、地域で楽しんでないなとそんな事を思っていました。

#### 波多野篤志君

講師は、江崎禎英さんで、タイトル「人生100年時代の幸せのかたちをこの岐阜県でどう実現するのか」と題してお話をされました。



まず初めに、コロナの現状について話をされました。ウイルスは、2週間に1回ぐらいのペースで変異しています。どんどん感染力を強めながら毒性力を弱めて生き残りを図るのが、ウイルスの正しい変化の流れである。恐れすぎないで、正しく恐れることが必要です。特に、糖尿病と免疫力の落ちている方は重症化しやすいので注意が必要です。日の光に当たる、美味しいものを食べる。運動をする。笑うことが大切です。感染の一番の要因は、飛沫感染です。目から2割、鼻から4割、口から4割の割合で感染します。マスク、手洗い、消毒を心掛ければ感染は防げます。また、昨年1年間皆さんがマスク、手洗い、消毒をした結果、あれだけコロナウイルスによる緊急事態宣言などで大騒ぎをしたのに超過死亡者数は前年度と比較して3万人減っています。コロナウイルスは、夜だけ感染するわけではありません。納得感の元、合理的行動を促す取り組みをし、正しく恐れ対処しましょう。

次に、人生100年時代の意味について話されました。人間が、神様からもらった寿命は、120年だそうです。生物学的に見ても120歳だそうです。暦を見ても60歳で「還暦」、120歳で「大還暦」と言うそうです。現在、高齢者と言われる定義は、65歳からですが、将来75歳、85歳となっていくと思われまます。現在は、72~74歳ぐらいから身体が弱っていく傾向が有りますが、約10%強の方は、変わらず元気で自立されている方がいます。中小企業の会長さ

んに多いそうです。先ず美味しいものを食べて、周りに綺麗な女の人がいる（らしい）。何よりも自分が、社会の役に立っているという実感を持っている方がいつまでも元気だそうです。次に「SDGs」が目指すものについてお話をされました。

5つのPで始まるキーワードに17の目標が有り、その下に169のターゲットが有ります。

5つのPは、

1～6 People (人間)

貧困と飢餓をなくし健康で平等な生活を

7～11 Prosperity (豊かさ)

経済的な豊かさと安心できる社会

12～15 Planet (地球)

自然と共存し、地球環境を守る取り組みを

16 Peace (平和)

平和で公正な社会を

17 Partnership (パートナーシップ)

世界が協力し合う関係を

17の目標は、

1. 貧困をなくそう
  2. 飢餓をゼロに
  3. すべての人に健康と福祉を
  4. 質の高い教育をみんなに
  5. ジェンダー平等を実現しよう
  6. 安全な水とトイレを世界中に
  7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに
  8. 働きがいも経済成長も
  9. 産業と技術革新の基盤をつくろう
  10. 人と国の不平等をなくそう
  11. 住み続けられるまちづくり
  12. つくる責任つかう責任
  13. 気候変動に具体的な対策を
  14. 海の豊かさを守ろう
  15. 陸の豊かさも守ろう
  16. 平和と公正をすべての人に
  17. パートナーシップで目標を達成しよう
- 環境を守り、すべての人の人権を尊重しながら経済成長を実現する新たな社会を作ろうとする取り組みです。これからの日本の若者の問題や岐阜県の問題を話されました。今の日本の若い人の感覚は、経済的な豊かさは手に入れているが、しかし、幸せだと

感じていない。子供たちの学力は世界トップクラスですが、国や社会を変えられるとは思っていない。本当の豊かさを手に入れられるか？新しい時代を創る人材を生み出せるか？が、これからの日本の課題です。

これからの教育環境については、

子供たちに豊かな感性を育てる教育環境の実現が大切

- ・本物の自然に触れられる環境
- ・地域の文化、伝統に根差した教育プログラム
- ・地域の人々が子育て、教育に積極的に参加
- 情報技術 (IT) を駆使した教育プログラムの充実
- ・他県や海外の学校との積極的な交流

※障害のある子どもも安心して学べる環境づくり。ということを話されました。この話を聞いたときに、当クラブが日ごろから目指している活動が、大変有意義で大切な活動であるとあらためて思いました。これからも、新しい時代を作る人材を育てていきたい。岐阜県には人生を豊かにするすべての条件がそろっています。年をとっても役割が有ります。いつまでも、社会の役に立っているという実感を持ちながら人生120歳まで頑張っていたいただきたい。

#### \*出席委員会

会員数30名、本日の出席19名です。

#### \*ニコボックス委員会

- ・会長・副会長、幹事  
本日のプログラム、IM報告の担当の皆様、どうぞよろしくお願ひします。
- ・石原 妙生君  
この度、私事ですが、建設事業に対する功績により、国土交通大臣表彰を頂くことが出来ましたので皆様にご報告させていただきます。

19名のご投函ありがとうございました。

#### \*幹事報告

- ・例会終了後、理事・役員会を行います。

#### <次例会の案内>

第2056回 2022年1月13日(木)

夫婦同伴 新春・結婚記念例会

担当 会長・幹事・親睦活動委員会